

◎プロフィール

名前：光成 沙也加 (MITSUNARI Sayaka)
隊次：2021年度4次隊 (2022/4~2024/4)
職種：看護師
派遣国：マダガスカル
任地：アンチラベ (首都から南に車で4時間)



◎マダガスカルの雨季の様子

ここ最近はお昼過ぎから降る雨にも慣れ、干した洗濯物が濡れる絶望感を味わうことも少なくなりました。笑

雨季になるとほぼ毎日雨が降り、**農繁期**に入ります。10月頃からは田畑を耕す農家の人をよく見かけていましたが、現在は育ったお米や野菜の隙間に生えている雑草を抜いている人を見かけます。

マダガスカルも日本と同じお米が主食の国なので、今の時期は稲が至るところで植えられています。広い土地を耕すのは**牛**、苗を植えるのは**人の手**です。田植えは**家族や親戚と大勢**で行い、**休憩中のおしゃべり**も楽しみながら仕事をしていました。昔の日本も田畑仕事が家族や親戚との交流の場だったのかなと想像しています。

ちなみにマダガスカルでは**牛**が大切にされています。食用だけでなく、農耕や荷物の運搬など生活に欠かせない貴重な収入源のため、牛を狙う**牛泥棒(ダハロ)**と呼ばれる窃盗犯も存在し、毎年何千頭もの牛が盗難に遭っています。



◎全国蚊帳配布キャンペーン

雨季で気候が暖かくなると増えてくるのが“蚊”です。日本と違う点は、マラリア原虫を持った蚊がいるということです。その蚊に刺されると**マラリア**を発症し死に至る可能性も高く、特に**幼い子ども**が被害に遭っています。そのため、**蚊が媒介するいくつかの感染症**の予防も兼ねて、約1ヶ月半かけて**予防キャンペーン**が行われました。



各地域の保健ボランティアさんは各家庭を訪問し、蚊帳が何個必要か調査しながら引換券を配っていました。その後、必要数の蚊帳が到着すると、住民に知らせて公民館まで取りに来てもらいます。クリスマスを含む年末10日間の蚊帳配布期間中、保健ボランティアさんは住民のために毎日休みなく仕事をしていました。とても真面目な保健ボランティアさんたちです！！

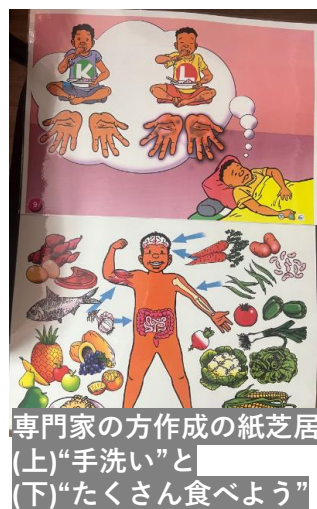
◎分科会の活動について

マダガスカル隊員の人数が増えてきて、最近は分科会が活性化してきました。**分科会**とは、同じような活動をする**隊員同士のグループ**のことです。分科会では、各々の任地で活動する隊員からの情報や相談などを通じて、活動のヒントを得られたり参考にさせてもらえたりと何かと心強いです。

私は保健分科会、料理分科会、音楽分科会に所属しています。**保健分科会**では来月、教育分科会の隊員と合同で幼児～児童向けの**紙芝居研修**に参加予定です。JICAの専門家の方が作成してくださった**“手洗い”**や**“挨拶”**などの紙芝居を今後の活動でうまく活用していけたらと思います。

料理分科会では、歴代先輩隊員の方が国家栄養局とコラボして作成していた**レシピ本の改訂**に携わることになり、任地で好評だったレシピを隊員で共有したり新たなレシピを考案したりしています。料理が苦手な私は、他の隊員のアイデアレシピが活動でとても役に立っています！！そして先輩隊員方が創り上げてきたものを引き継いで国と協働し、継続した活動ができることはありがたいなと感じます。

音楽分科会では、楽器を持ち寄り練習して、**イベントで演奏**しています。楽器が弾けない私は歌担当です。昨年は任地で開催された音楽イベントに出演させていただきました。音楽は言葉が通じなくても心が一つになれる、世界共通なものだなと実感しました。



お兄さん(右上)がぶら下がって動かしてます



子どもに人気のゴーカート

◎マダガスカルの年末年始

今年の年末年始は隊員と任地で一緒に過ごしました。久しぶりに食べるお蕎麦が一段と美味しく感じました。後日マダガスカル人に聞くと、年越しは街でカウントダウンをしたり、大音量の音楽で朝まで踊ったり、家で家族と過ごしたり、年越しまで待てずに眠ったりなど、それぞれの年越しを過ごしたようです。

そして年明けの挨拶はマダガスカルにもあるようで、**“Tratry ny taona (チャチニトナ)！”**=明けましておめでとう！と言って新年を祝います。そして、マダガスカルでは贅沢な**鶏肉や豚肉料理**を家族で食べるそうです。

またイベント毎になると任地では毎回、駅舎の前(現在は廃線)の広場に**遊園地のようなアトラクション**が登場します！！**組み立て式の観覧車**は、お兄さんが頂上でぶら下がりながら地上に降りてきて全手動で動かします。もちろん安全ベルトはなく、速度も止まるのもお兄さんの気分次第です！笑

観覧車だけでなく、**メリーゴーラウンド**や**本物の馬、ゴーカート**まで登場します！！子どもを連れた家族が多いので、シャーベットやクレープ売りなどもたくさん来ています。

帰国までにいつか全手動の観覧車に乗ってみたいです。